

回答数:10

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|------------------|----|---|----|---------------|-----|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 8 | 2 | | 利用児童が多い日は、適宜別の部屋・施設を活用など工夫している。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 10 | | | 人員基準以上の職員を配置し、適切な支援を行っている。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | | 10 | | 足の不自由な人向けのスロープや手すりを付ける必要がある。 構造上(段差・階段)、身体障害の方には困難な部分有り。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 7 | 3 | | 月に一度、職員会議を開催している。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 10 | | | 面談等で意見を伺うようにしており、改善が必要な場合は職員間で話し合いを行っている。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 8 | 2 | | HPIに掲載。月ごとの活動内容を記した行事予定表の配布や三か月に一度保護者会での活動報告を実施している。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 8 | 2 | | 月に一度第三者委員会を行い、指導助言を受けている。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 10 | | | 月に一度の支援会議や外部の研修会への参加を実施している。 |
| 適切な 支援の 提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 10 | | | 保護者へアセスメントシートを記入していただいたり、面談を行い、ニーズや課題を把握し、計画を作成している。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 8 | 2 | | |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 10 | | | 職員それぞれのスキルを活かした提案と協働実施を行っている。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 10 | | | 積極的に課外でのイベントに参加している。恒例のイベントもあるが、過去にやったことがないものを実施することに努めている。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 9 | 1 | | |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 10 | | | 状況や人数、活動内容によって個別と集団の組み合わせを行い活動している。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 9 | 1 | | 送迎や出勤時間差があるため困難な部分もあるが、前日に利用児童の情報共有を行っており、注意点及び留意点はその日ごとに職員間で確認している。 |

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いいえ | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|----|--|----|--------------|-----|---|
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 8 | 2 | | 送迎があり全体での振り返りが難しい場合もあるが、一日の振り返りは毎回行っている。職員全体での把握が出来るように職員間での連絡ノートを活用している。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 9 | 1 | | 日々の記録はとっているが、必要に応じて改善していきたい。 |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 10 | | | モニタリング会議を行うごとに個別支援計画の見直しを行っている。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか | 7 | 3 | | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 10 | | | 直接支援を行う職員が担当者会議に出席するようにしている。 |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 8 | 2 | | 情報共有は学校への送迎時に対応していただいている。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 10 | | | 看護師が配置されているので、医療面で適正なコミュニケーションが取れている。投薬管理など主治医の指示の元、適切に行っている。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 5 | 5 | | |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 9 | 1 | | 併設する就労継続支援B型が特別支援学校の実習先でもあり、密に連携を図っている。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 8 | 2 | | 研修会へ積極的に参加し、関係機関と連携を図っている。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 6 | 4 | | 多施設との関わりはコロナ流行の為難しいが、多くの人と交流できる行事は予定し、計画している。行事に近隣の子供たちを招き、交流している。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 4 | 6 | | |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 10 | | | 送迎時なども含め、こまめに保護者と連絡を取り合っている。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 9 | 1 | | |
| 保護者 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 9 | 1 | | 契約時に行っている。 |

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いいえ | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|---------|----|---|----|--------------|-----|---|
| への説明責任等 | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 10 | | | 都度連絡を取り合っているが、保護者の方に来所いただき面談を行うこともある。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 8 | 2 | | 三ヶ月に一度保護者会を行っており、保護者間での交流の場になっている。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 10 | | | 苦情対応窓口があり、契約の際に説明している。苦情があった場合は職員間の連携を図り、迅速に対応できるようにしている。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 10 | | | 毎月予定表を発行しており、活動の様子や連絡事項を掲載している。HPにも掲載している。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 10 | | | 書類の保管等、留意している。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 10 | | | 子ども、保護者、それぞれ口頭・メール・文書等を用い配慮している。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 8 | 2 | | コロナ流行の為制限されるが、事業所内のイベントに近隣の方を招いている。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 8 | 2 | | 定期実施している。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 10 | | | 月に一度、設定を変えながら避難訓練を実施している。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 9 | 1 | | 事業所内での会議を行い、研修会にも参加している。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 7 | 3 | | |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 8 | 2 | | 契約時や面談の際に適宜確認している。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 7 | 3 | | |